

高岡 北

ロータリークラブ

TAKAOKA-NORTH ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30
 例会場・ホテルニューオータニ高岡

創 立・1980年5月19日
 認 証・1980年6月12日
 国内創立順位・1489

会 長 渡辺 公嗣
 幹 事 上田 博
 会報委員長 藤田 誠

第 1540 回 例会 6 月 2 日 (月)

◇点 鐘 渡辺会長

◇国歌斉唱

◇ソング “四つのテスト”

◇ゲスト並びにビジターの紹介

幹事ゲスト：長沢自動車総合センター

店 長 長沢 貴士 様

ビジター：高岡西 RC より 1 名

◇会長挨拶並びに報告

皆さんお疲れ様です。いよいよ最後の月になり、ウキウキしております。

先般、釣会員のお父様の御葬儀に参列してまいりました。御冥福をお祈りいたします。

久々に、幹事ゲストをお迎えしました。非常に若い方が入会されるということで、大変楽しみにしております。また、高岡西 RC の金森さま、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりとお過ごしてください。

5月31日に富山第4分区ゴルフ大会に参加の皆さまはお疲れ様でした。同日、城光寺球場で開催された、富山サンダーバーズ観戦奉仕に参加してきました。非常に暑い中、志貴野苑、高岡愛育園の方たちと観戦してきました。試合は残念ながら負けてしまいましたが、次回の卓話はその富山サンダーバーズの吉岡監督をお招きしようと考えています。楽しみにしててください。

*クラブ定款第10条第3節に基づき、本年度の会計監査委員に金田・藤田両パスト会長を指名いたします。

◇釣会員より会葬御礼

5月23日、父が他界致しました。大正9年生まれ93歳で天寿を全うしたのかなと思います。葬儀に際しまして、クラブより丁寧な弔意を頂き、また、会長・幹事はじめたくさんの方に弔問頂きありがとうございました。

◇幹事報告

- 1) 配布：①ガバナー月信 NO.11、12
 ②会報 NO.36
 ③6/23 (月) 最終夜間例会のご案内

◇出席報告 出席者 34名 メイクアップ済 1名

名誉会員	会員数	本日の出席率	5/12 例会 修正出席率
1名	44名	92.11 %	93.33 %

◇委員会報告

*藤田誠誌委員長より「ロータリーの友」5月号の紹介

◇6月在籍表彰

金森哲司君 (34年)
 勝山 功君 (34年)
 金田恒幸君 (34年)
 紺谷司郎君 (34年)
 荻布精一君 (34年)
 田辺千秋君 (34年)
 和田充弘君 (34年)
 松長一雄君 (25年)
 八塚昌俊君 (24年)
 数田 繁君 (24年)
 北野健一君 (12年)
 上田 博君 (6年)



◇6月誕生日祝い

元井 實君 (22日、77歳)

◇6月結婚記念日祝い

藤田 誠君 (16日、13年)



◇本日のプログラム (担当：環境保全)

会員卓話「水の話」

野尻 信晴 環境保全委員長



水に関していろいろ話してみようと考えています。

まず、最初に高岡の水は和田川の水と湧水、子撫川の水が水源です。

子撫川の水は工業用水に使っているそうです。富山市は、常願寺川の水だそうです。

2年前に、私の家が水害にあいました。すり鉢状の地形のため、少し雨が降るとすぐに水が集まります。30分程度でひざ下からももの方まで水位が上がり、車がダメになりました。機械もすべて水が入り、その時は動いていたのですが、1年後ほどからすべて故障するようになり、調べると水などが溜まっていた。

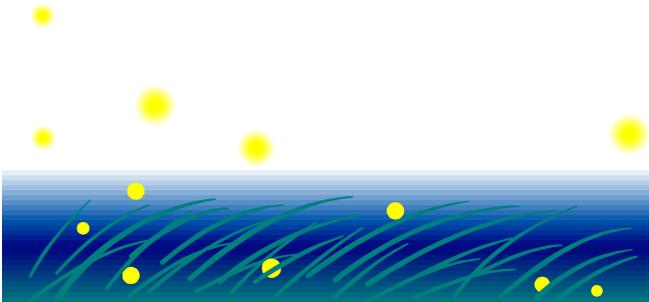
今までは水害などなかったのに、なぜだと思いを調べると、近所に工場などがあったのですが、皆撤退され、その跡地が1メートルほど地盛りされたため、その水がすべて私の家の方に来るようになりました。博労町の水や少し高くなっている土地の水がすべて滝のように押し寄せられるようになりました。多分水中ポンプが作動しなかったのではないかと思います。

次に水に住んでいるものについて話します。まず、メダカですが、普通のメダカとヒメダカを掛け合わせると、ぶちのメダカが生まれます。メダカにもピンからキリまであり、一匹数十円から数百円するものまでいろいろあります。次にナマズですが、最近はアオタナマズなどなかなかいないようになりました。私の知っている生息地は、大水の時期に田んぼの用水と川の水の水面が同じになった時、大きなナマズやフナが上がってきます。狭い用水路に大小さまざまな魚があがり、セメントの袋に3袋捕まえた人がいたそうです。捕まえるより眺めた方がいのように思いますが、大雨の時期なので、なかなか大変でした。それと、カメですが、ミドリガメを小さい時期から17年間飼っています。4匹飼っていましたが、今は3匹になりました。皆さん、カメが鳴くのを知らないでしょう。カメは本当に鳴きます。万葉集にもその歌があります。餌をペットショップの猫の餌をやっているからではありませんが、「にゃごにゃご」と鳴きます。耳を疑いましたが、本当です。大水の時は、逃げていましたがみんな近くに来て1週間後に戻ってきました。カメの甲羅を採りたいと思い、古城公園にカメがいっぱいいるので、ごろごろ転がっていると思っていましたが、爪のように一枚ずつはがれ、溶けていくようです。1匹死んでしまったカメを雪の中に入れておいたら、春先に中身だけがなくなり、甲羅だけになっていました。見たい人は見に来てください。

水が良くなったせいか、柴田病院の横の川に鮭が産卵に上がってくるようになりました。やはり、川底が砂利でないといけません。鮭は体中傷だらけになっています。

夜中に大きな雄に雌がくっつき、ひれで川底をほり、そこに産みます。また砂利をかけて、しばらくすると産卵を終えた鮭は死んでしまいます。期間は約1週間です。

ホタルは、たいてい雄が飛んでいます。メスはじっとしています。捕まえるとホタル袋に入れるときれいに光っています。ゲンジボタルは大きく、ヘイケボタルは小さいです。ゲンジボタルの雄は1.5センチ、メスは2センチ程度です。ホタルの簡単な捕まえ方は、車のハザードランプをつける方法です。しかし、集まりすぎるので、注意が必要です。



サンショウウオですが、二上山に昔おりました。沢に小さな黒いサンショウウオがいて、それを飲むと心臓が強くなります。噛むととても苦いです。オタマジャクシに良く似ています。

金魚を売る店は昔たくさんありましたが、今はホームセンターに売っているぐらいです。上手に育てるといつまでも生きていますので、また、飼ってみてください。

古城公園の魚ですが、フナやコイ、アッペラ、今でいう天然記念物のイタセンパラがいます。いろいろな色があり、とてもきれいでした。昔は、とてもたくさんいて、良く釣れました。今でもよく覚えています。昔は雷魚がたくさんいましたが、今は退治したのかいません。今はブラックバスがいます。

関係ありませんが、ハクビシンが2年前家に遊びに来ました。近所の極楽寺から来たようです。私は、冬はかごを置いて動物に餌を与えるのですが、まず柿を入れておいたら、メジロが来ます。夫婦できて一緒に食べることはありませんでした。ヒヨドリは、そんなことはなくすべて食べていました。それからウグイスも来ました。その後、みかんを入れたとたんハクビシンが来ました。2年前には2匹だったのですが、今年は4匹でした。子どもを連れてお礼まいりでしょうか。

水の話に戻りますが、前に妹が「わたしさらわれた！」と言うので、60歳を超えているのにそんなわけあるかと思えばよく聞いてみると、足のサラが割れたそうです。そこに水がたまらないように気をつけてほしいものです。

尿も水です。パグ犬を飼っていますが、家のどこにでもするもので、今オムツをはかせています。

話題は変わりますが、グラウジーズについてですが、なぜ今年こんなに強くなったかと言うと、城宝という北海道出身の選手が加入し、その人が言うには「富山県は勝ち方を知らない」そうです。勝ち方を教えに来たそうで、3年目に優勝するまでになりました。ようやく経営が赤字から黒字になりました。

最後に、皆さんに質問ですが、鍋を2つ用意し、一つは沸騰しているもの、もう一つは徐々に沸騰していくものがあるとして、そこにカエルを入れると、どちらが生き残ると思いますか？正解は、沸騰している方のカエルです。なぜなら、熱い方は、やけどをしますがすぐに飛び出て無事です。しかし、徐々に沸騰している方は、最初はとも過ごしやすく、風呂に入っているようなものですが、だんだん熱くなり、気付いたころには死んでしまいます。



自然環境にも当てはまります。地球温暖化が叫ばれていますが、今はじわじわと浸食されています。そのうち日本人は死んでしまいます。絶滅危惧種日本人になりそうです。

原発も危ないと言われていますが、一番恐ろしいのは、自然破壊だと思います。地球はどんどん熱くなっています。気付いたころには、全滅です。今から危機感を持って自然環境に目を向けていけたらと思います。

◇ニコニコBOX 報告

上田幹事：①本日のゲストの長沢様にお越しいただきましてありがとうございます。

②野球観戦お疲れ様でした。

③お祝い表彰をいただきました。

④野尻会員卓話よろしくお祈りします。

勝山 功君：未だ早いです、旅行に出かけますので、ニコBOXしておきます。

渡辺会長、上田幹事、ご苦労様でした。ありがとうございました。

藤田誠一郎君：幹事ゲストに長沢貴土さんをお迎えして大変うれしいです。これからもよろしくお祈りします。

岡本朝夫君：5月31日富山ブラウジーズ観戦お疲れ様でした。八塚さんと上田正宙さんに大変お世話になりました。

宮崎外男君：富山第4分区ゴルフ大会7位でした。

野尻信晴君：野球観戦、原さんが話しかけてきてホームラン見れませんでした。5対4で勝っていたので、志貴野ホーム、愛育園、武島さんを見送って会場に入ったら、6対4で負けていました。

唐沢英夫君：5月31日富山第4分区ゴルフ大会で13(ひみ)位(氷見賞)を頂きました。

今 勉君：結婚記念日に妻よりキレイな花をありがとうございました。

八塚昌俊君：皆出席を頂いたお礼

藤井 均君：早退のお詫び

上田正宙君：岡本さん、子供たちに高いかき氷をありがとうございました。レッカー代としてのニコBOXありがとうございました。

【今年度ニコBOX累計額 758,000円】

★ハイライトよねやま170号★

2014年5月12日発行

：：今月のトピックス：：

1. 寄付金速報
— 残り2カ月もよろしくお祈りします —
2. 博士号取得状況
— 奨学期間が終わっても申請可 —
3. 春の叙勲 — 台湾の学友が旭日中綬章 —
4. 埼玉・川越駅前に米山学友の周焄川作品が設置されました
5. 中学校で「国際交流」の講演
— エソダ・バスネットさん —
6. 今年も大活躍！台湾学友会が美化活動に協力

《今月のピックアップ記事》

3. 春の叙勲 — 台湾の学友が旭日中綬章 —

平成26年春の外国人叙勲で、台湾で“エビ養殖の父”として知られる米山学友、廖一久さん(1965-68/田原RC)が、旭日中綬章を受章されました。

廖さんは日本留学中、東京大学で水産学を研究し、帰国後は台湾の水産試験所の研究員として、世界に先駆けてブラックタイガーエビの養殖を成功させるなど、台湾のみならず世界の養殖業に多大な影響を与えました。

2012年には世界水産養殖同盟(Global Aquaculture Alliance)によるGOAL(Global Outlook for Aquaculture Leadership) 2012大会で終身功績賞を受賞、また、2009年には台湾で最も権威のある科学賞、第5回総統科学賞を受賞しています。

【廖一久さんからの喜びのコメント】

4月29日、岸田文雄外務大臣より「旭日中綬章」を授与した旨の祝電を頂きました。身にあまる、望外な名誉で恐縮しております。

私が長年研究して参りました魚介類、とりわけエビ類の養殖技術開発研究とその学術交流が、日台間の関係に貢献したことが評価されて今回の受章となりました。

これは皆様から頂いたご支援とご鞭撻、特に、私の留学生時代に頂きました米山奨学金に負うところが大変大きいと思います。

心より厚く感謝致します。今回の叙勲の名誉を汚すことのないように、心を締め締めて精進する所存です。